



GONTITI(ゴンチチ)は、ゴンザレス三上とチチ松村によるインストゥルメンタル・アコースティック・ギターデュオ。今年で結成40周年を迎える。竹中直人監督・主演の映画「無能の人」のサウンドプロデュースを手掛け、日本アカデミー賞優秀音楽賞を受賞。是枝裕和監督の映画「誰も知らない」や、同監督作品「歩いても歩いても」で音楽を担当し、サウンドトラックもリリースされている。代表曲「放課後の音楽室」は音楽の教科書に掲載され、TVアニメ『あまんちゅ!』や「ぼのぼの」のサウンドトラックを手がけるなど大人から子供まで幅広い層に音楽が浸透している。ライブやNEW ALBUMのレコーディングなど、精力的に活動を行なっている。

ゴンザレス三上

1953年大阪生まれ。小学校6年生からギターを始める。ゴンチチ以外にもさまざまなアーティストのレコーディングやライブなどにゲスト参加している。また、CGやグラフィックデザインの分野でも独自の活動を展開。ゴンチチのアルバムジャケットのデザインも手掛けている。著書に『犬と暮らす人の生活』(メディアファクトリー)がある。近年は「ちくわぶ友の会」というおでんの具材ちくわぶの愛好会を主宰するも、その実態は明らかではない。

チチ松村

1954年大阪生まれ。10代後半から音楽活動を始め、ソロアーティストとして関西で活躍。ゴンチチ結成以降は、音楽活動の傍らエッセイ等の執筆も行い、『わたしはクラゲになりたい』/河出書房新社』『ゴミを宝に』/光文社』『それゆけ茶人』/廣済堂出版』『緑の性格』/新潮社』『盲目の音楽家を捜して』/メディアファクトリー』など、これまでに14冊の著書を上梓している。一方、自らを「茶人」を称し、風流な生活を実践。「変な物好き」としても広く知られている。



手嶌葵(てしまあおい)

1987年、福岡県出身。「The Rose」を歌ったデモCDをきっかけに、2006年公開のジブリ映画「ゲド戦記」の挿入歌「テルーの唄」でデビュー。2011年には「コクリコ坂から」の主題歌も担当。2016年6月、デビュー10周年を迎えた。

2014年、「Cinematic」をコンセプトとした10thアルバム「Ren'dez-vous」をリリース。このアルバムに収録された『明日への手紙』が、昨年のフジテレビ系月9ドラマ「いつかこの恋を思い出してきっと泣いてしまう」の主題歌に起用され、大きな話題となる。同年4月には近年のCMタイアップ曲や歌唱で参加した楽曲を集めたタイアップコレクションアルバム『Aoi Works～best collection 2011-2016～』をリリース。秋には約2年ぶり、セルフプロデュース2作目、自身が敬愛してやまない加藤登紀子さんに提供して頂いた2曲を含む「青い図書室」を発表。手嶌葵の世界観を惜しみなく表現したアルバムとなっている。

2017年4月には「東京」がテレビ東京系「ワールドビジネスサテライト」のエンディングテーマに起用、5月には「100万本のばらのまち福山応援大使」に就任。聴き手の心を揺さぶるその類稀なる歌声は、数々の主題歌やCMソングに求められ続けており、近年はライブ活動も積極的に行っていている。

博多旧市街ライトアップウォーク2018 千年煌夜

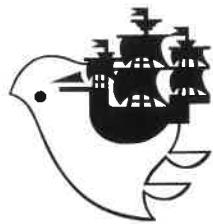
◆2018年10月31日[水]～11月4日[日] 17時30分～21時(雨天決行) 入場は20時45分まで

(有料会場) 櫛田神社・本岳寺・承天寺・善導寺・東長寺・妙典寺・妙楽寺・海元寺・円覚寺・龍宮寺

(無料会場) 櫛田神社/清道にぎわいステージ・正定寺(山門)・一行寺(山門)・博多千年門・葛城地蔵尊・「博多町家」ふるさと館・はかた伝統工芸館

■お問い合わせ/ インフォメーションセンター TEL.092-283-5041(平日10:00～17:00 ※会期中は21:00まで) ■公式ウェブサイト/ <http://www.hakata-light.jp/> [博多ライトアップ Q]

愛情のお菓子



千鳥屋

CHIDORIYA
1630